



CAVE OKINAWA 旅行代理店様用資料

CAVE OKINAWA とは

気軽に楽しめる神秘的鍾乳洞

CAVE OKINAWA は 2018 年 2 月より本格的に一般公開し、照明設備や安全通路も充実され子供から大人まで気軽に洞窟探検気分が味わえるスポットとしてリニューアルし、今、口コミで人気の穴場スポットです！

那覇空港から車で約 50 分 / 石川インターから車で約 6 分



サービス・施設

CAVE OKINAWA の魅力をご紹介します

沖縄本島中部に位置する全長 200m の洞窟!! ワクワク感とアドベンチャー感を引き立てる順路に各所で見られる数万年をかけて形成された神秘的な数々の鍾乳石、なんといっても見どころは中央広場でシンボルとなる非常に縁起の良い「紅白」の鍾乳石が向き合って見られます。『非日常の世界』とライトアップされた『幻想的な空間』をお楽しみ下さい



料金・見学所要時間

気軽に楽しめる神秘の鍾乳洞

CAVE OKINAWA は 2018 年 2 月より本格的に一般公開し、照明設備や安全通路も充実され子供から大人まで気軽に洞窟探検気分が味わえるスポットとしてリニューアルし、今、口コミで人気の穴場スポットです！

大人（15 歳以上）

¥ 1,200

子供（3 歳以上）

¥ 600

所要時間

約 30 分

営業時間（受付）

9:00 ~ 17:30
(最終受付 17:00)



歴史と教育

ぬちしぬじガマとは

CAVE OKINAWA は昔から縁起の良い場所として知られており、沖縄の方言で『ぬちしぬじガマ』（命をしのいだ洞窟）とも呼ばれています。琉球時代、世界遺産にも指定されている今帰仁城の王子が内乱によりこの洞窟に逃げ込み命が助かったという歴史があり、また沖縄戦の戦時中には地元の住民 300 人が約 3 か月間避難するがアメリカ兵に助けられ戦闘による犠牲者は出ず、一人も命を落とすことなく助かった。その避難中に洞窟内で男女が産まれている。二度も命が助かり、男女の赤ちゃんも産まれたとても縁起の良い場所でもあります。

鍾乳洞のできかた

「鍾乳洞」とは石灰岩にできた洞窟の事である。地面に降った雨水は、地下水となり地中の石灰岩の隙間を溶食・浸食し、数万年以上かけて洞窟を形成する。沖縄の鍾乳洞の気温は年中通して 20℃～23℃の一定気温です。夏は外気より涼しく感じ、冬は外気より暖かく感じ快適な気温になっています。



鍾乳石の種類

地上で降った雨水が地下に浸透し、鍾乳石をつたって水滴が落ちてくる。雨水に含む二酸化炭素と鍾乳石の主成分炭酸カルシウムが触れ合う事で科学反応じ長い年月をかけて石灰岩が溶けて鍾乳石が創られる。
※鍾乳石は基本的に 1 ミリ成長するのに 10 年かかります。
※シンボルとなる赤色鍾乳石は珍しい!!
雨水と共に赤土を含んで色付いたといわれている。



鍾乳洞に住む生物

太陽の光が届かない洞窟には、暗闇の環境に適した生物たちが生息しています。この鍾乳洞では、洞窟ならではのキクガシラコウモリや、トカゲモドキ、テナガエビ、モクスガニなどが生息しています。



駐車場・トイレ

一般駐車場
(最大 50 台)



大型バス専用駐車場
(最大 5 台)



トイレ

(女性専用1つ、男女兼用1つ、小便器1つ)



駐車場の場所

(一般駐車場、大型バス専用駐車場、受付事務所)



大型バス駐車場からの見学順路

観光バス駐車場から受付事務所にて受付を行い鍾乳洞入口から見学を行い出口からそのまま、バスへお戻りください。



1) 観光バス駐車場



2) 受付 ※トイレ位置表示



3) 鍾乳洞入り口



4) 鍾乳洞出口



5) 観光バス駐車場

フォトギャラリー

